

夏が来れば思い出す

8月になりましたね。

どうも、天音です。
いかがお過ごしでしょうか？

元気なのは大合唱している蝉だけ

なんて思いながら、
しんどい夏を過ごしている方もいることでしょう。

自分が子供の頃の夏って
夕涼みって言葉がぴったりの空気感があつたんですけどね。

今週からお休みに入っている人も多いようですが
あなたの夏のご予定はいかかでしょうか？

私は、今年の夏は秋に向けての準備期間ということで
遊びには行かずひたすら引きこもりの日々を過ごしています。

施術して、セッションして、書いて、読んで、食べて、寝ての
エンドレスリピートで夏が終りそうです。

毎年毎年そうくるか！っというくらい

ありえない人生の展開を迎えているおかげで
準備が追いつかないのです（汗）

まあ、でもやりますけどね。
準備というか、打ち明け花火の火薬玉をせっせと作っているような感じですね。

どんな色の花火をどれくらいの大ききさで
どの高さに上げるのか？

花火を観た時って
「わああっ！」とか「感動した！！！」とか感動するじゃないですか。

大げさかもしれないけれど
皆さんのそういった顔を思い浮かべながら
あれこれと準備をすすめています。

これもまた幸せな時間ですね。

電車がとまるくらいの大雪の日に
朝の9時から千葉のとある駅の前に立ち続け
新築マンションのアンケート調査の日払いバイトをしていた頃からは
想像できない毎日を送っています。

いま思い返すと
現代版、マッチ売りの少女みたいでしたね。。。

日払いバイトには本当にお世話になって

1日中バーコードを数える
1日中オレンジを袋づめする
1日中除草剤のシールをはがす・・・なんてレアな仕事も経験してきました。

そんな、日払い人生にピリオドを打ってから
実はまだたった4年しか経っていません。

そういえば、ちょうど4年前の夏（37歳の時です）
昼は不動産のパート、夜はマックの清掃バイト、
休みの日はセラピストの仕事と掛け持ちしていたんですが

過労から免疫力が下がり過ぎて
乳幼児がなる突発性湿疹になりダウンしましたこともありましたね。

全身が真っ赤にはれあがり
湿疹がひいたあとはなかなか跡が消えず。
すべてがうまくいかず人生が空回りしていた悲しい夏でした。

でも、もうこの記憶もだいぶ薄くなってきました。

自分の人生が展開していくにつれて
思い出さなくなったことが多くあります。

以前は夏になると思い出す辛い記憶というものがあり
相当私の足枷になっていました。

いままでの人生になかった現実に踏み出そうとすると
いつも胃がキリキリと痛みだし
思い出したくないような記憶と一緒に蘇ってくるのです。

私がセラピスト活動をはじめて
10年という下積み時代があるのは

この記憶がいつもいつも足枷になり
なかなか大きな一歩を踏み出すことができなかつたからです。
もしあなたが変わらない自分や
変わらない現実を感じているのなら

以前の私と同じように
いままでとは違うことにチャレンジしようとする

喉のあたりがしめつけられるように痛くなるとか
背中あたりがゾワゾワしたり

足が震えたり
胸がしめつけられるようなしたり

普段は感じない身体の痛みや違和感を感じているかもしれません。

身体に起きた反応は心の反応。
身体の拒否反応は心の拒否反応。

実は変化や進化をこぼむ正体は思考ではありません。
では、その正体は何だと思えますか？

私がモノを持たない理由

今年に入ってからあなたの持ち物は増えましたか？
それとも減りましたか？

もしも物が増えたという人は
まずは物の整理をしてください。
物は持っているだけでエネルギーを消費しますので
多くの物を持っていると動きにくくなるのです。

私の好きな作家で「池澤夏樹」さんという方がいるのですが
彼はギリシャから沖縄、沖縄から北海道といった感じで
住む場所を気分決めて決めているそうです。

思い立ったらすぐに動けるために彼が心がけていることは
「極力モノを持たないこと」です。

私もモノは持たない、増やさないを心がけています。

最近は一昨年買ったお守りにしていたネックレスを手放しました。

とても気に入っていたし思い出もあったけれど

つけていることに急に違和感を覚え始め
大切にジュエリーケースにしまって置くことに。

でも、次第に置いてあることにも違和感を覚え
けっこういい値段だったけれど手放すことにしました。

ネックレスをして鏡の前で確認しても
あきらかに私には似合わなかったし

もう、そのお守りは必要なかったから。

すべての存在するものにはエネルギーがあります。
エネルギーがあるから存在しているとも言えます。

ただ存在しているだけでなく
個人的に思い出のあるものなら

モノ×思い出＝エネルギー数値

という公式が当てはまるでしょう。

そのモノがあるだけで自分の中の情報スペースはだいぶ奪われます。
エネルギー数値の高いものはそれだけで情報スペースを埋めます。

大切だと思っていたものでも
ある日全く価値のないものになる。

小さな罪悪感みたいなものを感じないわけではないけれど
古くなった価値は持っているだけでエネルギーは消耗する。

だから潔くさよならする。
それはモノだけではなく記憶も同じ。

もう役に立つことのない価値のない記憶。

冷めた人間と思われるかもしれませんが
はっきりと言いましょ。

この記憶こそが人生の展開を妨げている大きな原因です。

ところで

いまあなたの人生に点数をつけるとしたら何点になりますか？

100点中、100点と答えられる人ももしかしたらいるかもしれません。
あなたはとても貴重な人です。おめでとうございます。

100点と答えられた人は
ここから先を読む必要はありません。

引き続き100点の人生をエンジョイしてください。

でもあなたのつけた点数がたった2点しか減点がない98点だとしても
100点満点じゃなかった人は
紙とペンを用意してこの先を読み進めてください。

人生年表

では、ちょっとワークをしてみましょう。

まず紙の上の方に「自分の人生」と書いてくださいね。

そこから生まれた時を0歳として5歳、10歳、15歳、20歳～いま現在の年齢を
5歳刻みに書いてその横に点数を書いてみてください。

自分の今の年齢の横に点数を書いたら
その下につけた点数の理由を書いてみてください。

例えば80点がいまの点数だった
残りの20点の理由を書いてみてください。

あなたの人生から引かれてしまっている点数の理由です。

たとえばAさんの場合は
100点中100点と書き込んだのは5歳のところでした。

いま現在は69点。
25歳の時に15点という点数が書き込まれていますが
いまこの時点では69点まで点数が増えています。

でもこの69点から何をしても点数は変わらないと
うなだれるAさん。

Aさんに31点の減点の理由を聞くと

「雑念が多過ぎて集中が切れる。
自分以外の外側が気になって身動きがとれない。」とのことでした。

人生が69点と聞いて
それだけあれば十分なのでは？と思う人もいるかもしれません。

でもAさんは満足なんてしていないし
あきらめてなんていないのです。

私と関わりのある人はあきらめない人ばかり。
いまの人生に満足してその場所に留まりたい人など誰ひとりいません。

Aさんに
100点中100点の5歳のときの自分はどんなだったかと聞くと

「あの時の自分はなんでも出来る自分だった」
「雑念や疑いがないぶんなんでもスムーズに躊躇せず出来た」と。

Bさんにもいまの人生に点数をつけてもらいました。
Bさんはいまの人生は、Aさんよりも20点低い48点でした。

Bさんの年表を見せてもらおうと
最高でも19歳の時の60点。
100点の自分は想像すら出来ないと顔色を暗くして答えました。
想像ができないほどエネルギー値は下がっているということです。

Bさんと話をして感じたのは
すでに想像自体がネガティブに傾いているんです。

あれはだめこれは嫌

フォーカスするのはマイナスの部分だけ。

「すぐに疲れる」

「死んだ魚の目みたい」

「自分は覇気がない」

「モチベーションが長続きしない」等々

聞いているこちらにもエネルギーが一気に落ちるような言葉ばかりを使って話します。

ネガティブな想像からはネガティブな現実しか創造されません。

彼女のネガティブな想像はどこから来ていると思いますか？

想像をするには想像の種が必要です。

これがなくなったら自分ではなくなってしまうかもと

誰しもが握りしめて離そうとしないもの。

そして、何かチャレンジしようとするときに

「今よりも悪くなったらどうしよう」と足止めをするのもの。

煩わしさの正体

私達は「今」という瞬間を記憶と照らし合わせることで認識をします。

だから記憶がなければ目の前に起きていることがなんなのかがわかりません。

そして記憶がつくりあげているのが

「自分らしさ」という観念です。

自分の中にあるルールやモノの見方、価値観等

今現在基準になっているものはすべて「自分らしさ」です。

この「自分らしさ」を選択基準にして全てを選択しています。

心だけではありません。

身体もまた自分らしさです。

痩せてて、太っていても、猫背でも。

話方から表情まですべてが「自分らしさ」です。

どうですか？

こう考えるとなんだか自分がとても特別な存在に思えてきた人もいるかもしれません。
そう、いまのあなたは「自分らしさ」の塊です。

人生の点数が69点であれ
48点であれ、

いまのあなたは自分らしさで言えば100点であることを
まずは受け容れていきましょう。

沢山の記憶を持った自分。
自分らしい自分。

でもあなたは今の自分に満足していません。

私も4年前までは、あなたと同じように変わらない自分に苛立ち
来るかどうか分からない未来に怯えて過ごしていました。

でも今はそういったことは一切ありません。
変わっていく自分を楽しみ
現実を創造することにワクワクしながら生きています。

自分至上最高の自分へ

いまでこそ、【自分の人生の作り手】になった私。
塗り替えられる毎日を自分至上最高の自分と思って生きています。

大げさと思うかもしれませんが
こういう思い込みってとても大事です。
ただ思い込みだけでは、人生は展開していきません。
行動することも大切ですが
だがむしやらに行動するだけでもなかなか現実は変わりません。

「苦勞すれば報われるそんな言葉は空っぽだ」

なんて名フレーズがありますが
人生は苦勞しただけでは変わりません。

私自身、苦勞を背負って生まれてきたような人間です。
でも苦勞した割には報われない人生をずいぶんと長い間生きてきてしまいました。
それは4年前まで続きます。

ただがむしやりに動くことだけが
人生の特効薬のように感じていたけれど
やればやるほど負のスパイラルにはまり

苦勞の先に
努力の先に
自分の最高の姿がないことに気がついたのです。

いまこのレターに目を通してしている皆さんの中で
その当時のことを知る人はいないでしょう。

あまり詳しくは書きませんが
とある私の打った一手がドミノ倒しのように負の連鎖を生みました。
倒れ始めたドミノを止める方法は
倒れるドミノよりも先回りをして
ドミノとドミノの間にストッパーを入れる必要がありますよね。

そのストッパーをいれたのが
私よりも客観的に物事を観ていた主人の原澤でした。

この状況を変えるためには
根本的な部分から変える必要がある。

樹木の葉が枯れたからといって葉の部分に対処しても
根が病気だとしたら葉は枯れ続け
やがて樹木そのものがダメになる。

放心状態の私に原澤はそう説明するとある秘策を考えたというのです。

それは秘策という名のあるワークだったんですが。

半信半疑でこのワークに取り込んでから1週間ほどすると。
負のドミノ倒しが止ったのです。

そして止っただけでなく、物事が真逆の方向に動きはじめたのです。

信じられないことかもしれませんが
4年前の私と今の私を比べれば疑う余地はないでしょう。

そしてメルマガやブログでも
現実を動かすために何かしらワークを行なっていると何度か書いていましたよね。

普段行なっているワークというのは
私が個人的にインスピレーションに従い結果を検証して
「これだ!」と思えたワークをしているんですが

ここぞというときは
原澤とこのワークを行ないます。

ただ変化（進化）が強烈すぎるので
このワークは年に1度だけ、夫婦だけでしかやりませんでした。

でも、今年はこのワークを他の人にもシェアしなさいと言わんばかりに
ワークにふさわしい環境が手に入りました。
ああ、この場所に移って来たのはこの為だったのかと。。。

生きながらにして生まれ変わる

門外不出のこのワークは
私達夫婦の間では【Reincarnation】生まれ変わりのワークと呼んでいます。

それくらいパワフルなワークなので
中途半端な気持ちでは申し込まないでくださいね。

というか、軽いワークでも同じことが言えて

自分の認識で中途半端であっても、
認識できていないところでスイッチが入る場合もあるので
ここはもう直観で決めてください。

頭でごちゃっと考えると大抵おかしな選択をすることになります。

選択は直観ですか
死ぬほど考えるか

この2つでしかありませんから。

さて、今回のこのワークは
特別なイベント形式にして少人数でがっつりで行なうことにしました。

基本A型体質の私はグダグダと考えるのが好きです。

安全地帯とか、コンフォートゾーンと言われる
心地の良い場所にいたいなともありました。

女性ですし、一応主婦ですし
守られたいとか、愛されたいとかね。

でもですね、どうもそういう人生が歩めないんですね。
なんかもう、ひたすら現状を打破していくような人生を歩まされる（苦笑）

最近気がついたのは
頭で考えていることと魂的に望んでいることは全く別ものだなということ。

だからここはもう魂に逆らわずに
ひたすら生れ変わって進化していくことにしました。

今年の夏を迎えて、余計にです。

現状を超えていく方法
進化していく方法はただ1つ。

突き抜けること。

たぶん、皆さんはこれができないのだろうし
これがなんなのかがわからないのでしょう。

今回のイベントはこの突き抜けるというものが
何であるかを学び、ワークをして実践していきます。

すでに書き終わってしまった絵画をもう一度書き直すには
キャンパスを真っ白に塗り替える必要があります。

生れ変わったキャンパスには
本当に書きたい絵を自由に書くことができますよね。

雨が降って地面に溜まった水が勝手に流れていく道も
一度土をならして平にすれば
水を流したい道につくりなおすことができる。

人は生きながらにして
生れ変わることができるのです。

あなたがいま30代、40代だとしたら
人生はあなたがいま生きてきた時間の倍あります。

このままの生き方をもう一度繰り返しますか？

私にごめんです。
頼まれても、どんなにお金を積まれてもいやです。

現状を維持することに
全く興味がないし、現状を維持するって

退化と同じ

ですから。

このレターを最後まで読んだあなたは
どこかで生れ変わるチャンスを手にしたかったのでしょうか。

そして今あなたはチャンスを手に入れました。

このまま同じ場所に留まるのか
この日に生まれ変わり進化していくのか。

これから先をどうするかはあなたが決めてください。

では、8月20日 Reincarnationの詳細です。

門外不出の特別なワークショップ 【Reincarnation】

日時：2017年8月20日（日）

10時～13時 基本セミナー

13時～ スペシャルイベント

場所：東京某所

ナビゲーター：原澤祐介 天音美保

今回のスペシャルイベントは終了時間が決まっていません。
宿泊希望も承りますので申込の際に問い合わせてください。

【Reincarnation】に参加されると進化のスイッチが入ります。

私達にはその先がどうなるかがある程度予想つくのですが
参加された方はあまりの進化に戸惑うかもしれません。

変化には必ず観察者が必要です

（とつても大事な部分なのでこの理由はイベントでお話しますね）

そして同じベクトルで進む人が何人かいることで
進化は加速します。

たった1日限りのイベントですが

イベントが終わったら「はい、さようなら」ということではなく

（その場で盛り上がったならOKなイベントは多いですね）

特典として**1年間**

原澤と私のダブルコンサルをおつけします。

人生、起業、経営、身体、心、リスピリチュアルの探求等
あなたに必要なものはすべて手に入れるよう指導していきます。

そして、秋以降の開催されるセミナーも

1年間無料受講という更なる特典もおつけいたします。

このイベントをきっかけに生まれ変わった自分を

1年間さらに磨きあげていくことで

バラ色の人生を手に入れ、成功し、あなたの周りの人々も喜び、感謝される。

こんなに美味しい機会はそうないでしょう（笑）

そして気になる参加費は

72万円。

安いか高いかといったら、

安いです。

何か起業を目的にコンサルを受けたことのある方ならわかると思いますが

多くのコンサルが提示してくる金額は3ヶ月30万～50万です。

それも全く結果がでないって言う・・・

そもそもビジネス、自己実現、恋愛、家庭等は
その1つ1つが別のものでなく、根っこは1つ。

つまり芋づる式に人生は展開していくんですね。

ビジネスだけに特化してコンサルをしても
ほとんどの人が結果を出せないのはこれが理由です。

もう一度まとめると

・8月20日の特別イベント【Reincarnation】（宿泊希望も承ります）

・特典①原澤・天音の1年間ダブルコンサル

・特典②9月1日から1年間開催されるセミナー無料受講

が参加費に含まれることになります。

そもそもこのイベント自体、同じ内容での次回募集があるかは未定です。

とにかく、今このイベントに何となくではあるけれど、何かを感じている場合。
一歩踏み出してみてください。

それは新たな自分の人生の始まりです。

もし後悔というものがあるとしたら、
それはあなたが一歩踏み出さなかったことへの後悔ではないかなと思います。

また、このイベントに出た人が誰だかわからないくらい変わっても
あの時出ておけばよかったと後悔したとしても責任は持てませんので。

ちなみにこのイベントは

何かこう修行のように肉体的にキツイこと
(滝に打たれるとか火の上を歩くところ)は一切しませんので
そういう覚悟は必要ありません。

もう元には戻れない。
その覚悟がある人だけ申し込んでくださいね。

申し込み方法

申し込みは、
hicetnunc@tbn.t-com.ne.jp
まで、件名を「Reincarnation 参加希望」として

- ・氏名
- ・ふりがな
- ・住所
- ・電話番号
- ・メールアドレス
- ・生年月日
- ・受講に向けて一言

を本文に記載の上、メール送信してください。
参加される方にはイベント前に原澤からフォローメールをお送りします。

最後に

自分を変えることはとても勇気がいることだし、怖いことです。

今の自分、過去の自分にしがみついて、自分らしさという箱に入ったまま変化を拒み、世界との関わりを拒絶して生きていくことがいかに楽であるか、そんなことは私も重々知っています。

だけど、それでは生きている意味がないと思うのです。

太陽は昇り、日は暮れ夜が訪れまた日は昇り
世界は毎日塗り替えられています。

私達もまた毎日塗り替えられています。

私はせっかくこの世に生まれてきたのだから
純度100の自分で生きたいと思うし、あなたにもそうあって欲しいと思う。

人生はまだまだ続いていきます。
諦めるのはあまりにも早過ぎる。

だから少なくとも自分に生きている意味を持ちたい人、
ここであきらめたくない人、
新しい自分を生きたいと思う人はこの特別な1日に参加して欲しいなとおもっています。

そういう人であれば生まれ変わった自分を
純度100の自分を実感できることを約束します。

それではここまでお時間をいただきありがとうございました。

8月20日、さよらなしてはじめましてでお会いしましょう。

天音美保